

「東海第二発電所の新規制基準適合性審査等の結果に係る住民説明会」を開催します

茨城県では、日本原子力発電(株)東海第二発電所の新規制基準適合性審査と運転期間延長認可審査の結果について、原子力規制庁を招いての住民説明会を開催します。

【対象】東海村・那珂市・城里町・日立市・高萩市・ひたちなか市・大洗町・常陸太田市・常陸大宮市・大子町・水戸市・笠間市・茨城町・鉾田市——のいずれかに居住または通勤・通学している方 ※当日に空席がある場合に限り、上記14市町村以外の茨城県民の方の申し込みを受け付けます。

【参加費】無料

【申込方法】①は1月4日(金)(必着)まで、②～⑥は1月10日(木)(必着)までに、郵送・ファックス・メール・はがきのいずれかで申し込みください。▽**郵送・ファックス・メールでの申し込み**…所定の申込様式に必要事項を記入の上、申込先へ送付してください。※申込様式は、県公式ホームページからダウンロードできます。▽**はがきでの申し込み**…住所、勤務地または通学先(住所が14市町村以外の方のみ)、氏名、連絡先(電話番号・メールアドレス等)、参加希望会場を明記の上、申込先へ郵送してください。

【その他】▽参加申し込みは、居住地等に関わらず、いずれの会場でも可能です。▽説明会の内容は、いずれの会場も同一です。▽説明会の所要時間は、おおむね2時間を予定しています(質疑を含む)。▽

申し込み後、参加証を発送します(申し込み多数の場合は抽選)。▽14市町村以外の方で参加を希望される場合は、当日会場受付にお越しの上、申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】茨城県防災・危機管理部原子力安全対策課 安全監視G (〒310-8555 水戸市笠原町978番 6 ☎301-2916 FAX301-6002 ✉gentai2@pref.ibaraki.lg.jp)

【住民説明会 日程表】

会場名	開催日時	会場(所在地)
①東海	1月13日(日) 午後3時～	東海文化センター(東海村船場768-15)
②那珂	1月24日(木) 午後6時30分～	那珂市総合センターらぼーる(那珂市古徳371)
③日立	2月2日(土) 午後3時～	日立シビックセンター(日立市幸町1-21-1)
④ひたちなか	2月7日(木) 午後6時30分～	ひたちなか市文化会館(ひたちなか市青葉町1-1)
⑤常陸太田	2月13日(水) 午後6時30分～	常陸太田市民交流センター パルティホール(常陸太田市中城町3210)
⑥水戸	2月17日(日) 午後3時～	駿優教育会館(水戸市三の丸1-1-42)



凍結注意! 水道管の冬支度をお願いします

問い合わせ▼水道課業務担当(内線1155・1156)

水道管が凍結すると、水が出なくなるだけでなく、管が破裂して高い修理費用がかかってしまうこともあります。事前に対策し、凍結を防止しましょう。

【こんなときは凍結に注意!】

- ▽氷点下の予報が出たとき
- ▽気温が低く風が強いとき
- ▽旅行などで長期間水道を使用しないとき

【特に凍結しやすい場所】

- ▽風当たりの強いところにある水道管やメーター
- ▽北向きで日陰にある水道管やメーター
- ▽むき出しになっている水道管
- ▽家の外にある蛇口

【凍結防止策】

- ▽冷え込みが厳しいときは、必ず水抜栓の操作を行う。※中途半端に回すと水漏れが続く仕組みのため、開け閉めの際は最後までしっかりと回す。
- ▽水抜栓がない場合、蛇口から水を少しだけ出したままにする。※出した分の水については料金がかるため、出し過ぎに注意する。
- ▽露出している水道管に、市販の保温材(布類は水分を含む

で余計に凍結するので使用しない)や電気式の凍結防止帯を巻き付ける。

▽メーターボックスの中に、水道メーターを保護するように保温材(発泡スチロールや布切れなどを、ぬれないようにビニール袋に入れたもの)を詰める。※小袋に分けるなど、検針時に取り出しやすいようにして入れる。

【凍結した場合は】

軽い凍結のときは水道管や蛇口にタオルを巻き付けて、ゆつくりとぬるま湯を掛けてください。水道管や蛇口が破裂する恐れがありますので、**熱湯は絶対に掛けないでください**。また、ヘアドライヤーなどでゆつくり溶かすのも有効です。

【破裂した場合は】

すぐにメーターボックス内のバルブを閉め、東海村指定給水装置工事業者(村公式ホームページに掲載)に修理を依頼してください。